

令和7年度 深川第二中学校の不登校対応

フリースクール等の民間施設で相談・指導を受けている場合、次の条件を満たすときには、出席扱いとすることができます。

- ①保護者と学校、当該施設との間に十分な連携・協力関係が保たれている。（定期的に連絡を取るなど）
- ②当該施設が適切であると認められること。

（校長が当該施設での活動を十分に把握して判断）

※なお、フリースクール等に通う不登校生徒の調査研究協力者には、一月2万円の調査協力金が出ます。

フリース
クール

江東区教育委員会が設置している教室で、深川二中に在籍したまま通室できます。一人一人の希望や状況に応じて相談の上、通室日数や時間を決めます。出席扱いとすることができます。

(1)活動内容

- ①学習指導・生活習慣作り・Chromebook等を活用した個別学習
- ②社会性の育成・小集団での協働活動、エンカレッジ体験学習等
- ③進路指導（3年生対象） ④教育相談 など

(2)入級までの流れ

- ①見学 ②校長面談 ③ブリッジで面談 ④入室
- (3)場所(区内に3カ所あります。江東区HP参照)
○教育センター教室 ○東大島教室 ○南砂教室

ブリッジ
スクール

自宅でICT等を活用した学習活動を行った場合、次の条件を満たすとき、出席扱いにできます。

- ①保護者と学校の間に十分な連携・協力関係が保たれていること。
- ②対面指導が、適切（定期的かつ継続的）に行われていること。

※オンラインの面談を含む。

- ③計画的な学習プログラムであること。（計画書・報告書の作成）
（江東区版VLPバーチャルラーニングプラットフォームも含む）
- ④校長が学習状況等を十分に把握していること（2週間のまとまった学習計画を提出し、承諾を得る）

I C Tの
活用

あすなる
教室

原則として、欠席傾向がある生徒で別室であれば登校できる生徒を対象とし、教室で授業を受けられるようになるための準備段階として、支援員が別室で支援を行う。

- ①曜日と時間：月・火・木・金曜日の13:00～16:00
- ②場所：あすなる教室
- ③活動内容：読書や自習（各自持参）など自主的な活動とする。
Chromebookのドリルパークなども可とする。
SC（スクールカウンセラー）との教育相談も可。（月・金）
- ④その他：登校したら、職員室に寄り、出席報告を行う。
下校時も職員室に寄り、下校報告を行う。

希望があれば、まず担任やカウンセラーにご連絡ください。詳細について、ご説明します。